

秋冬野菜には 千代田化成 × フミンホスカ®

暑い日が続いており、ひと昔前では聞かなかった猛暑日や線状降水帯といった言葉を連日のように耳にします。まだまだ暑さは続く予報ですが、一時に比べるとセミの鳴き声が落ち着いてきており、着実に季節は進んでいると感じさせられます。

暑さが一段落する頃になると秋冬野菜の栽培が始まります。寒い時期に向かっての栽培には素早い肥効と安定した肥効の**千代田化成**と**フミンホスカ®**のコンビが効果的です。

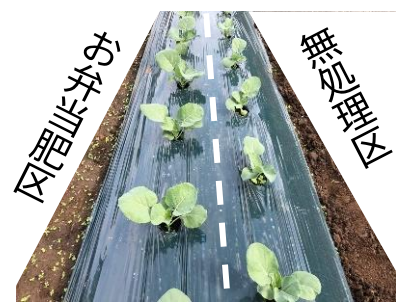
★特徴や効果的な使い方をご紹介します★

◎定植の前には弁当肥で**千代田化成**！

ポットやセルトレーの苗を定植した後、新しい根が伸びていくまでは十分な栄養を吸収することができません。そんな時に効果的なのが弁当肥です。水に溶かした**千代田化成**をお弁当として根鉢に吸収させておけばいつでも栄養を吸収できるので初期生育に差がでます。



500倍液にセルトレー、ポットごと浸して十分に吸収させてください。浸漬してすぐは根鉢が崩れることがありますので、定植の1~2時間前にするとスムーズに作業できます。



ブロッコリーの定植で弁当肥
千代田化成の液肥にドブ漬
初期生育が確保されることを確認
(良くなる)

◎元肥には腐植酸(ニトロフミン酸)含有の**フミンホスカ®**！

腐植酸(ニトロフミン酸)の効果



「フミンホスカ」にはニトロフミン酸を豊富に配合してあるため、7~10袋(140~200kg分)で堆肥1t分に相当する腐植酸を供給することができます。

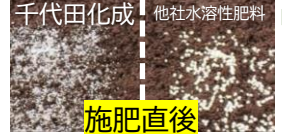


ブロッコリーの元肥にフミンホスカ
(元肥施肥量: 15kgN/10アール)
(定植: 9月中旬、収穫: 11月下旬)

◎追肥には素早く溶ける**千代田化成**！

少ない水分でも素早く溶けて速やかに作物へ吸収されるので、**効かせたい時に効かせられる肥料**です。

土表面で溶ける様子



ちょっとした水分でも素早く溶解



千代田化成追肥

一般化成追肥 (オール14)



ハクサイの追肥に千代田化成
(追肥施肥量: 6kgN/10アール×2回)
(定植: 10月上旬、追肥: 10月下旬、11月中旬)
(収穫: 12月中旬)

◎こんな使い方もできる**千代田化成**！

